



2022 年度
第 31 号

体育市民連帯 ニュースレター

1
体育市民連帯
執行委員コラム
スポーツ選手は
戦士ではない



2
韓国ユース野球代表チーム
指導者が国際大会で
人種差別発言



3
韓国大学スポーツ協議会が
2022 大学運動部
スポーツ人権教育
講師委嘱



4
第 103 回
蔚山全国体育大会の
成功開催のために



5
成績圧迫感の大きい選手
体系的な
メンタル管理が必要



大韓民国スポーツの
根本的変化を
皆さんと共に
作って行きたいです
体育市民連帯と共に
していただけますか？



01 体育市民連帯執行委員コラム

スポーツ選手は戦士ではない

イ・ジュウク 体育市民連帯執行委員、忠南大学校教授

世界人の祭典であるオリンピックに参加する選手は、戦争で命をかけて戦う兵士ではない。これ以上国家代表選手を参戦する軍人に例えてはならない。国家代表選手たちにとって、試合は血なまぐさい戦場ではなく、これまで準備した技量を披露する祭りの場だ。

国際オリンピック委員会 (IOC) の使命と役割の内容を見れば「スポーツを通じた青少年教育だけでなくスポーツ倫理発展および正しい運営を支持し奨励し、スポーツにおけるフェアプレー精神拡散と暴力禁止のために献身的な努力をする。」を最初に明示している。続いて「スポーツが人類的奉仕として位置づけられ、平和を促進しようとする。」をはじめとして「差別に対する抵抗、男女平等」を重視し、スポーツと選手の政治的・商業的乱用に反対するなど象徴的役割を記述している。五輪憲章第 1 章 6 条には、五輪での競争は個人やチームの競争であって、国家間の競争ではないことを明確にしている。すなわち、スポーツは人類の奉仕、平和の促進、人権の成長などを支持するためのものだ。

戦場に出る戦士にとって敗北は死を意味する。しかし、スポーツ選手は戦士ではない。

選手は敗北に自由でなければならず、選手に試合の過程と結果を分析する機会を与えなければならない。

選手個人が持っている幾重もの折り目を広げるのを待つ長い呼吸が必要だ。

学生選手に与えられた学習権の本質を歪曲し「運動権」を語るとんでもない世の中、選手の死にも動じずスポーツ革新委員会の勧告案を全面的に再検討するという価値のない公約、古びた金メダルだけを追いかけながら逆に回る時計を眺める「不思議な国」から抜け出さなければならない。

選手の人権を担保しなくては先進国とは言えないし、「模範となる勝利」で好循環の価値を実践できるはずだ。

もはや国家代表を「太極戦士」と呼ぶな。学生選手に「必勝」の掛け声を強要するな。新しい年を迎えるためには新しい空気が必要だ。希望の歌が切実だ。

2022. 08. 08

02 SBS NEWS 2022. 08. 03

韓国のユース野球代表チームの指導者、国際大会で人種差別発言論議



小学生で構成された 12 歳以下の野球代表チームの指導者が国際大会の試合中に人種差別的な発言をして議論を呼んでいます。

U-12 代表チームの指導者 A 監督は 1 日、台湾台南で開かれた世界野球ソフトボール連盟 WBSC12 歳以下ワールドカップ予選ラウンドドミニカ

共和国と試合の攻守交代の時、代表チームの選手たちを集めたまま相手チームの選手たちの肌色に言及しながら怒鳴りました。

A 監督は若い選手たちに相手チームを狙った過激な発言を躊躇せず、これに学生選手たちは「はい!」と復唱したりもしました。

A 監督の声は連盟現地中継放送のマイクに捉えられ、生々しく公開されました。

その映像は SNS を通じて国内にもそのまま伝わりました。

A 監督は育ち盛りの子供たちに非教育的な発言と行動をしたという点で多くの批判を受けています。

ある野球人は「スポーツを通じて尊重と友情の価値を学ばなければならない子供たちが勝利だけを強要され人種差別的発言に露出されたという点で残念だ」とし、「小学生選手たちさえ成績至上主義に追い込まれたようだ」と批判しました。

A 監督は、「うちの選手たちに自信をつけるための趣旨だった」とし、「相手チームの選手たちを卑下する意図はなかった」と釈明しました。

中継映像などを通じて A 監督の発言を確認した大韓野球ソフトボール協会は、代表チームが帰国し次第、真相を調査し懲戒可否を検討する予定です。

出典:https://news.sbs.co.kr/news/endPage.do?news_id=N1006846908&plink=ORI&cooper=NAVER

03 韓国大学新聞 2022. 08. 04

KUSF、2022 大学運動部スポーツ人権教育講師委嘱



韓国大学スポーツ協議会(会長チョン・ジンテク高麗大学総長、以下 KUSF)が 2022 大学運動部スポーツ人権専門講師養成課程を通じて先月 27 日、10 人の「KUSF 大学運動部スポーツ人権教育講師」を委嘱した。KUSF は既存の大規模に進行されたスポーツ人権教育を小規模参加型スポーツ人権教育に転換し、大学運動部現場を中心としたオーダーメイド型スポーツ人権教育を実施するために昨年、大学運動部学生選手スポーツ人権教育教案を開発した。今年 は 7 月 7 日から 27 日までの計 5 日間にわたって、2022 大学運動部スポーツ人権専門講師養成課程を行った。

大学運動部スポーツ人権専門講師養成課程の参加者たちはスポーツ人権教育専門家として力量を備えるために△大学運動部学生選手基本知識育成△コミュニケーション特講△大学運動部学生選手人権教育教案学習△講義実演およびフィードバック△講義点検など計 24 時間の教育課程を修了し、7 月 27 日 10 人の「KUSF 大学運動部スポーツ人権教育講師」が委嘱された。

今回委嘱された 10 人のスポーツ人権教育講師は、今年 8 月から KUSF 会員大学の大学運動部の学生選手を対象にスポーツ人権教育を進める講師として本格的に活動することになる。

KUSF のイ・ジョンヒョン事務処長は「今回の養成課程を通じて大学運動部スポーツ人権教育講師の専門人材プールを構築し、大学学生選手たちが安全に運動し楽しく勉強しながら差別なく平等に生活する人権に優しい大学運動部スポーツ人権文化の環境づくりになることを願う」と伝えた。

出典：<https://news.unn.net/news/articleView.html?idxno=532057>

04 慶尚日報 2022. 08. 01

第 103 回蔚山全国体育大会の成功開催のために

オ・フンイル蔚山広域市体育会事務処長

蔚山広域市初代・2 代教育委員



全国体育大会が 10 月 7～13 日まで 1 週間蔚山で開かれる。2005 年、第 86 回全国体育大会を開催して以来、17 年ぶりのことだ。これまで体育の周辺環境と全国体育大会に対する認識が大きく変わった。2016 年専門体育会と生活体育会が統合され、統合体育会は特殊法人に生まれ変わった。成績だけを追っていたら故崔スクヒョン選手の死亡事故のような残念な事件が起き、それにとまなう反省で「一等ではなく人権」、「スポーツ強国からスポーツ先進国に」という声が大きくなった。

蔚山市と蔚山市体育会は、第 103 回全国体育大会の成功開催のために、17 年前、第 86 回全国体育大会の功労と 100 回ソウル体育大会と 102 回慶北体育大会を綿密に分析している。3 年ぶりに開かれる正常な大会であるだけに、成功開催と蔚山の名誉と市民の自負心育成のために良い成績を上げなければならないためだ。

蔚山広域市昇格 25 周年になる年に開かれる 103 回蔚山体育大会は「市民と共にする和合・跳躍・平和体育大会」を目標に△市民が作って参加する市民和合体育大会△自然と歴史が生きている文化観光体育大会△世界エネルギー中心都市に進む未来跳躍体育大会△韓半島に感動をもたらす共生平和体育大会として開かれる予定だ。

2005 年の第 86 回全国体育大会の聖火は、金剛山の彩火で大きな関心を集めた。今回の体育大会も地域の意味ある火を集めて蔚山の文化と芸術を体育行事に服を着せて加える祭りを構想している。中区ではマドゥヒ祭りを紹介しながら兵營の護身用銀長刀を加工するのに使う火を、南区では処容（訳注：新羅時代の伝説に出てくる奇妙な人物）が蔚山工業団地で採火した火を、東区では烽火台祭りの火を、北区ではセブリ祭りの火を、蔚州郡では甕器祭りの火を持ってきて和合し、さらには水素産業先導都市の意味を込めて「水素の火」まで加えると、より意味深い聖火リレーおよび和合になるのではないかと。ここに「疎通と和合、市民大統合」という今回の体育大会の意味も込めればより意味深いだろう。

第 86 回体育大会に比べて体育インフラが多く拡充された。ムンス室内体育館の建設とともに国際試合ができるムンススカッシュ競技場も設けられた。ムンスプールの水深も 180 センチにリモデリングして公認大会を行うことができるようになった。そしてメインスタジアムである蔚山総合運動場の隣に位置する蔚山シティコンベンション 3 階を増築し、歴代最高の施設を備えた 17 市道状況室と総合状況室を設けた。しかし 49 種目（試験 3 種目）のうち自転車・射撃・乗馬など 8 種目を他の市・道で行わなければならないのは残念だ。

蔚山は他の市道に比べて競技場間の移動距離が短く接近性が良く効率的な競技運営が可能だ。さらに太和江国家庭園近くの自然競技場で行われるカヌー、水上スキー、鉄人 3 種競技とマラソンを通じて環境にやさしい生態都市に変貌した蔚山の姿を新たに全国に知らせる良い機会になるだろう。

蔚山市と市体育会では陸上・水泳をはじめとする 11 種目の実業チームを、区・郡ではシルム・アーチェリーなど 5 種目の実業チームを各々育成している。今年の全国体育大会成績向上のためにテコンドー・スカッシュ 2 チームを創立し、ウーシューと体操・ビリヤード種目には優秀選手を迎え入れ、バドミントン・卓球など 4 種目は企業の実業チームと本拠地契約を結んだ。選手層が薄い大学部もサッカー・テニス・シルムなど育成 4 種目に加え、非育性種目であるバスケットボール・卓球など 9 種目も体育大会出場のために積極的に支援している。昨年 102 回慶北全国体育大会で善戦した高等部も中上位圏進入目標を達成するために市教育庁と共に種目ごとに格別の関心を持って育成・支援策を用意した。

人口 115 万の蔚山が 1000 万のソウル、京畿道と競争するのは絶対容易ではない。しかし与えられた環境で最善の努力で成功的な開催と良い成績をおさめ、市民に自負心と名誉・所属感を植えつけることができるよう万全の準備を尽くす。

第 103 回蔚山全国体育大会は市民と共にする祭りに昇華させ、コミュニケーションと和合、市民大統合の機会になる全国体育大会になるよう努力する。

出典：<http://www.ksilbo.co.kr/news/articleView.html?idxno=942832>

05 日刊スポーツ 2022.08.04

成績圧迫感の大きい選手、体系的なメンタル管理が必要



韓国女子バスケットボールの看板センター、朴ジス（24、清州 KB、1m96cm）がパニック障害の症状で代表チームから降板した。選手メンタル管理について振り返る必要がある時点だ。

清州 KB 関係者は日刊スポーツを通じて「パク・ジスは京畿道龍仁の自宅で休息を取っている。安定を取り戻すことが重要で、外部からの連絡を受けない。専門医の所見では、今のところ休むのが正解だと聞いた」と伝えた。来月、FIBA（国際バスケットボール連盟）W 杯準備のため、女子バスケットボール代表チームに合流する予定だった朴ジスは最近、パニック障害の初期診断を受け、代表チームのトレーニングリストから外された。

朴ジスは先月、江原道太白で行った所属チームの転地トレーニングに参加したが、練習が終了する時点で過呼吸症状を見せた。病院で診療を受けた後、先月末頃パニック障害の診断を受けた。彼女は大韓バス

ケットボール協会と所属チームの支援を受けて心理・薬物治療を並行する予定だ。KB 球団の関係者は「朴ジスは定期的に来院診療を受けるだろう。復帰予想時期は未定」と述べた。

朴ジスは韓国女子バスケットボールの大黒柱だ。盆唐経営高校を卒業し、2016 年新人ドラフトで全体 1 位で KB に入団した彼女は、通算 3 回正規リーグ最優秀選手(MVP)に選ばれた。チャンピオン決定戦でも 2 度 MVP に輝いた。この 2 シーズン連続 7 冠王に輝く業績も成し遂げた。韓国でシーズンを終えた後、夏には米女子プロバスケットボール(WNBA)でプレーし、大きな舞台を経験している。

バスケットボール界関係者によると、朴ジスのパニック障害発現原因は「成績にともなう圧迫感」のためだった。朴ジスは、早い年齢から「国宝センター」と呼ばれた。代表チームだけでなく、所属チームでも大活躍した。国内外の大会ごとに全ての関心を集めた。成績に対する責任は負担にもなったが、朴ジスは他の選手に負けたくない勝負欲があまりにも強かった。それが圧迫感に戻ってきた。

WKBL6 球団のうち、KB だけがメンタルトレーナーを雇用した。KB メンタルトレーナーは、レギュラーシーズンの試合ごとに同行し、選手らをきめ細かく管理してくれる。ラポール(心理的連帯感)形成のため、選手たちと周期的に面談する。球団内の信望も厚い。KB 関係者によると、朴ジスのパニック障害の症状を初期に発見できたのも、朴ジスと頻繁に面談するメンタルトレーナーのおかげだった。

WKBL 関係者は「朴ジスのように影響力のある選手がこのような状況を体験するので、他の球団も選手メンタル管理の必要性を感じるだろう」とし、「メンタルトレーナーを雇用する方法もありうるし、これが難しければ不定期的に教育を進行するなどの変化が生じるだろう。WKBL 側も現在の状況を見守っている」と述べた。

選手は心理がより安定した状態で良い競技力を発揮する。女子プロバスケットボール球団がメンタルトレーナーを雇用しなければならないという規定はない。ならばメンタル関連教育が代案になりうる。WKBL によると、これまで選手たちが最も多く受けた教育事例は、不正防止およびメディア(対応)教育だった。この他にも WKBL は人権、プロ意識強化、性暴力予防教育などを進めた経緯がある。

出典：<https://isplus.com/2022/08/04/sports/sportsgeneral/20220804054909114.html>

06 週刊スポーツニュース

慶南体育高校の選手だけ被害、射撃代表選抜の責任は誰が？

<http://www.idomin.com/news/articleView.html?idxno=800888>

「私が見たい選手だけ」…ワイエスティ、「秋季中学サッカー大会」AI 中継適用

<https://view.asiae.co.kr/article/2022080513071446669>

NBA11 回最多優勝、「バスケットボール伝説」ビル・ラッセル死去

<https://www.donga.com/news/article/all/20220802/114764631/1>

大田市体育会、学生選手リハビリ集中支援プログラム運営

<https://www.newsl.kr/articles/4759765>

慶尚北道金泉で全国学生道路サイクル大会開催

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220803063200053?input=1195m>

危機の道ソフトテニス、選手不足で全国体育大会のチーム構成も難しい

<https://www.kyeonggi.com/article/20220803580125>

誰がスポーツの非正常化を煽るのか

https://www.chosun.com/opinion/taebyeongro/2022/08/08/45DUMRH0HRF03FFU4EH2FG4JMM/?utm_source=naver&utm_medium=referral&utm_campaign=naver-news

選手と学生を問わず参加する「2022 青少年スポーツハンマダンスカッシュ大会」、9月3日忠清北道清州で開催

http://www.maniareport.com/view.php?ud=20220805085507950718e70538d2_19

「プロ野球選手の夢が確実になりました」公州中学校野球部体験キャンプに行って

<http://daily.hankooki.com/news/articleView.html?idxno=856600>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>